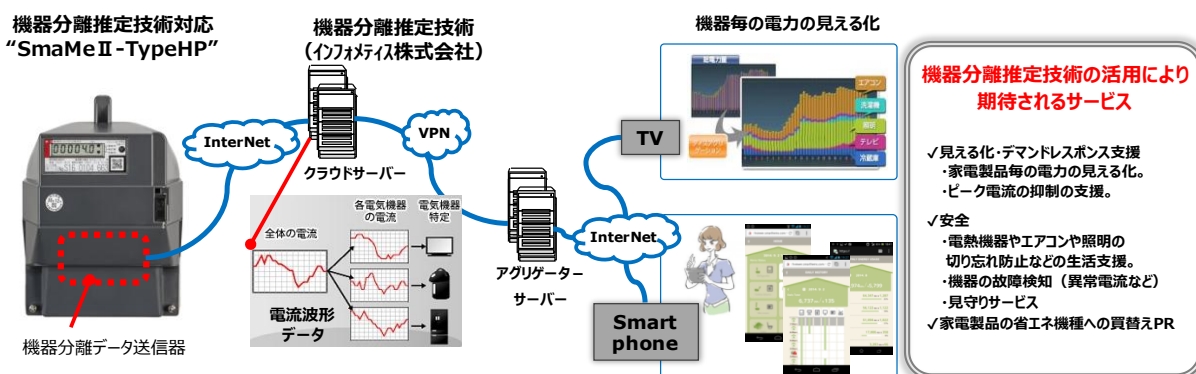


高精細な機器分離推定技術に対応した一般産業用スマートメーター
「SmaMe II-TypeHP」発売

東光東芝メーターシステムズ株式会社（本社：埼玉県蓮田市、代表取締役社長 原哲也）は、インフォメティス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 只野太郎）が提供する機器分離推定技術^{※1}に対応した一般産業用スマートメーター「SmaMe II-TypeHP」（以下、本製品）を発売いたします^{※2, ※3}。高圧一括受電マンションなどにおいて、本製品とインフォメティス株式会社が提供する機器分離推定サービスをご利用頂くことで、家電機器ごとの稼働情報を把握でき、ご家庭向け電力見える化サービスを始めとする高付加価値サービスを低コストで構築することに貢献いたします。



SmaMe II-TypeHP を使用した機器分離概要

本製品では、従来の一般産業用スマートメーターの標準の出力データ（30分毎の積算電力量等）に加え、インフォメティス株式会社の機器分離推定技術に対応する電流波形データの出力機能を搭載^{※4}しました。これにより、高精度の機器分離サービスを専用センサーを追加設置することなく構築できるようになります。

本製品を設置し、インフォメティス株式会社が提供する機器分離推定サービスを採用、またはインフォメティス株式会社の提供する機器分離推定データを活用するアプリケーションやサービスを自社で開発頂くことで、各ご家庭向けの新たな高付加価値サービスの構築にご活用いただけます。

※1：機器分離推定技術は、主幹の電流波形や電力値のみから、AI(人工知能)を用いて家庭内の家電の機器ごとの使用状態を推定する技術。NILM技術、ディスアグリゲーション技術と呼ばれることもある。

※2：“SmaMe”は、東光東芝メーターシステムズ株式会社の登録商標です（第5542012号）。

※3：SmaMe II-TypeHPは、東光東芝メーターシステムズ株式会社が意匠登録しています。

※4：機器分離データは料金取引にはご利用頂けません（検定対象外です）。

【製品情報】

用途	マンション高圧一括受電用 子メーター
型式承認番号	第 4226 号
型名	S45S-TAL(r)
相線式・定格	単相三線式 100V-60A
備考	・機器分離推定技術用データアップロードには 100kbps 以上のネットワーク環境が必要です。

発売開始時期：平成 29 年 10 月 1 日（予定）

申し込み先：東光東芝メーターシステムズ株式会社

<東光東芝メーターシステムズ株式会社について>

東光東芝メーターシステムズは、東光高岳（旧 東光電気）と東芝の計器事業を統合して 2009 年 12 月に設立しました。事業統合以前からの 100 年を超える計器事業で培った信頼の計測技術で、電気・ガス・水道のメーターの進化に対応し、お客さまのニーズにあわせた高品質な次世代メーター（スマートメーター）を開発し提供しています。

<インフォメティス株式会社について>

インフォメティスは、2013 年 4 月 8 日に設立し、2013 年 7 月 1 日にソニー株式会社からカーブアウトしました。AI による家電分離推定技術を使った事業開発をしています。国内においては理化学研究所革新知能統合研究センターのセンター長で東京大学大学院新領域創成科学研究科教授の杉山将氏をアドバイザーに迎え、また英国・ケンブリッジに R&D センターを設け AI の世界トップレベル研究者であるケンブリッジ大学教授のズービン・ガラマーニ氏ともアドバイザー契約を結び AI に関する最先端の研究開発を行っています。

URL: <http://www.informetis.com/>

以上

【お問い合わせ先】

東光東芝メーターシステムズ株式会社

営業部 営業推進第二グループ

東京都大田区矢口 1-5-1 KIP ビル 2 階

<https://www.t2ms.co.jp/contact/index.htm>

電話 03-6371-4359 FAX03-6371-4332

URL: <http://www.t2ms.co.jp/>